

# 滝 千春

## Chiharu Taki (Violin)

5才よりヴァイオリンをはじめ。

桐朋女子高等学校音楽科を経て、チューリッヒ芸術大学卒業後、ハンス・アイスラー音楽大学ベルリンを卒業。上西玲子、辰巳明子、ザハール・ブロン、サシュコ・ガヴリーロフの各氏に師事。

2001年、ノヴォシビルスク国際ヴァイオリン・コンクール（ジュニア部門）第1位。

2002年、ユーディ・メニューイン国際コンクール（ジュニア部門）第1位。

2006年、ダヴィッド・オイストラフ国際ヴァイオリン・コンクール 第3位

2002年、桐朋学園音楽部門創立50周年記念演奏会のソリストに抜擢され、サントリーホールにて小澤征爾指揮のもと演奏。

2008年、紀尾井ホールにて清水和音との共演でデビュー・リサイタルを行う。

高校在学中より本格的に音楽活動を開始し、ソロ・リサイタルをはじめ、各地主要オーケストラにおいて、ユベール・スダーン、ゲルト・アルブレヒト、飯森範親、大友直人、小林研一郎など、数多くの指揮者と共演した。

2012年にはスイスのアニマート・オーケストラにコンサートミストレスとして招かれ、ウィーンのコントツェルトハウス、プラハのスメタナホールなどをはじめ、ヨーロッパ各地の著名なホールで好演。2015、2016年には、スイスのダボス国際音楽祭に招かれ、数多くのコンサートに参加。また、ベルリン・フィルハーモニーにて石川星太郎指揮／新ベルリン交響楽団と共演した。

2015年～2017年ピクテ投信投資顧問株式会社のピクテ・パトロネージュ・プロジェクトのアーティストとして活動。

2018年3月、デビュー10周年記念コンサートを開催し、オリジナルの「オール・プロコフィエフプログラム」は好評を博した。

2019年1月よりミュンヘン放送管弦楽団のコンサートミストレスに就任、6月にはフランスのル・テュケで開催されたムジカ・ニゲラ音楽祭で行ったリサイタルで満場からスタンディングオベーションが送られた。

近年はチャリティ・コンサート、アウトリーチ活動にも力を入れており、音楽を通しての社会貢献や教育のあり方について向き合う活動の場を広げている。優れた技術力と豊かな音楽性が高く評価されており、型にはまらず個性を生かした活動を意欲的に行なっている。

(2019年7月現在 888文字)

\*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

## 滝 千春 Chiharu Taki (Violin)

5才よりヴァイオリンをはじめる。

桐朋女子高等学校音楽科を経て、チューリッヒ芸術大学卒業後、ハンス・アイスラー音楽大学ベルリンを卒業。上西玲子、辰巳明子、ザハール・ブロン、サシュコ・ガヴリーロフの各氏に師事。

数々のコンクールに入賞。

高校在学中より本格的音楽活動を開始し、ソロ・リサイタルをはじめ、オーケストラとの共演、チャリティ・コンサートへの出演、アウトリーチ活動など、国内外で積極的に活動を展開する若手実力派ヴァイオリニスト。

優れた技術力と豊かな音楽性が高く評価されている。

2015年～2017年ピクテ投信投資顧問株式会社のピクテ・パトロネージュ・プロジェクトのアーティストとして活動した。2018年3月、デビュー10周年記念コンサートを開催。2019年1月よりミュンヘ放送管弦楽団のコンサートミストレスに就任、ヨーロッパを拠点にますます意欲的に活動を展開している。

(2019年7月 390文字)

## 滝 千春 Chiharu Taki (Violin)

5才よりヴァイオリンをはじめる。

桐朋女子高等学校音楽科を経て、チューリッヒ芸術大学卒業後、ハンス・アイスラー音楽大学ベルリンを卒業。数々のコンクールに入賞。国内外で積極的に活動を展開する若手実力派ヴァイオリニスト。優れた技術力と豊かな音楽性が高く評価されている。2015年～17年ピクテ・パトロネージュ・プロジェクトのアーティストとして活動。

2018年3月、デビュー10周年記念コンサートを開催。2019年1月よりミュンヘ放送管弦楽団のコンサートミストレスに就任、ヨーロッパを拠点にますます意欲的に活動を展開している。

(2019年7月 260文字)

\*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

**JAPAN ARTS CORPORATION**

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

# Chiharu Taki(Violin)

Chiharu Taki started the violin at the age of 5.

After studying at Toho Gakuen Music High School and Zurich University of the Arts, she graduated from the Hans Eisler College of Music in Berlin. Studied with Reiko Kaminishi, Akiko Tatsunami, Zakhar Bron, and Saschko Gawriloff.

2001 Winner of the Novosibirsk International Violin Competition (Junior Division)

2002 Winner of the Yehudi Menuhin International Violin Competition (Junior Division)

2006 Received the 3<sup>rd</sup> prize at the David Oistrakh International Violin Competition.

In 2002, she was chosen as the soloist of the 50<sup>th</sup> Anniversary Concert of the foundation of Toho Gakuen School of Music and performed under the baton of Seiji Ozawa at the Suntory Hall.

In 2008, she made her recital debut at the Kioi Hall with pianist Kazune Shimizu.

While still at high school, started her music activities including solo recitals and performing with major orchestras and conductors such as Hubert Soudant, Gerd Albrecht, Norichika Iimori, Naoto Otomo, Ken-ichiro Kobayashi amongst others.

In 2012, she was invited from the Animato Foundation Orchestra as the Concert Mistress and has performed in the Wiener Konzerthaus, the Smetana Hall of Prague and other famous concert halls around Europe. In 2015 and 2016, she was invited to the Davos International Music Festival in Switzerland and performed in many concerts. Also performed with conductor Seitaro Ishikawa and the New Syphonyorchestra Berlin at the Berliner Philharmonie.

During 2015 to 2017, she was chosen as the artist for the Pictet Patronage Project and took part in related activities. In March 2018, she held the 10<sup>th</sup> Debut Anniversary Concert and has won favorable recognition with her original “All Prokofiev Programme”. From January 2019, she was appointed as Concert Mistress of the Munich Radio Orchestra, and in June, appeared in a recital at the Musica Nigella Festival in Le Touquet, France and received high acclaim from a full audience with a standing ovation.

Recently, she is expanding her boundaries and putting strength into charity concerts and outreaching activities to make social contributions as well as confronting with ideal education through music.

Her outstanding technique and rich musicality is highly valued, and she continues to perform actively as an artist in her own unique and unconventional style.

(July 2019)

2019/20 season only. Please contact Japan Arts if you wish to edit this biography.

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

**JAPAN ARTS CORPORATION**

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092